

様式 5

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	函館食品衛生協会運営費補助金	開始 年度	平成12年度
団体名	函館食品衛生協会	団体等 の状況	<input type="checkbox"/> 課税事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則, 函館食品衛生協会運営費補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	函館食品衛生協会の運営費のうち指導費および啓発費に係る補助金 (指導・啓発活動(食品衛生指導員による営業施設等への指導・助言, 市民啓発活動など) に係る経費補助)
目 的	(目 的) 函館食品衛生協会の食品衛生指導員による食品衛生の指導・啓発活動等を支援することにより, 営業施設等の自主衛生管理を推進し, 市民の福祉の向上を図る。
・ 効果	(効 果) 保健所の食品衛生監視員だけでは, 市内の営業施設等を監視・指導することは人員的に不可 能であり, 食品衛生協会の食品衛生指導員による巡回指導および啓発での補完活動が非常に重 要になっている。これらの活動により, 市民の福祉の向上のみならず, 水産加工品の安全確保 や観光の振興に役立っている。

○補助事業の収支状況

※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	雑収入	計	
		市	その他						
収 入	R3 (決算)	0 []	880 [252]	2,008 [2,008]	8,217 [8,217]	0 []	2,390 [1,244]	13,495 [11,721]	
	R4 (決算)	0 []	968 [291]	2,068 [2,068]	7,668 [7,668]	521 []	1,311 [-]	12,536 [-]	
	R5 (決算)	300 [300]	908 [287]	2,174 [2,174]	7,117 [7,117]	261 []	3,999 [2,356]	14,759 [12,234]	
	R6 (決算)	300 [300]	703 []	1,858 []	7,093 [4,066]	1,348 []	2,116 []	13,418 [4,366]	
	R7 (予算)	300 [300]	763 [213]	1,400 [1,400]	6,620 [6,620]	0 []	80 []	9,163 [8,533]	
	支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	雑費	管理費	計
		R3 (決算)	7,499 [7,499]	55 [55]	1,210 [409]	3,812 [2,990]	324 [301]	595 [467]	13,495 [11,721]
R4 (決算)		6,987 [6,987]	76 [76]	1,372 [-]	2,960 [2,487]	394 [-]	747 [-]	12,536 [-]	
R5 (決算)		8,411 [8,411]	26 [26]	1,802 [954]	3,573 [2,449]	548 [137]	399 [257]	14,759 [12,234]	
R6 (決算)		4,699 [4,078]	158 []	1,435 [288]	5,569 []	948 []	609 []	13,418 [4,366]	
R7 (予算)		4,030 [4,030]	120 [120]	2,374 [1,994]	1,300 [1,300]	365 [205]	974 [884]	9,163 [8,533]	

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館食品衛生協会運営費補助金
----------------	----------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献 する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	食品衛生協会の食品衛生指導員による活動は, 食品関連業界全体の衛生管理レベルを向上させると ともに, 安全な食の提供の促進や市民の衛生意識の 普及啓発に資する。
2	必要性(補助しなければなら ない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保健所の食品衛生監視員は限られており, 現在 の人員では十分な指導・啓発は不可能であり, 食 品衛生協会の指導員活動に頼らざるを得ない状況 にある。
3	自主性(自主自立に向け努力し ているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	経費の削減などを進めている。
4	有効性(他の手法ではなく補助 することが, 施策目的実現に最適 か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	法人格を持たず, 収益事業の実施が難しく, 会 の運営を安定させるためには, 運営費の補助しか 方法がない。

○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は, 前年踏襲となっていないか	<input checked="" type="checkbox"/>	補助開始当時の資料がなく積算内訳等が不明な ため, 毎年度財務状況を精査し, 経費の縮減に努 めている。
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input checked="" type="checkbox"/>	積算基準がないことから, 毎年度財務状況を精 査し, 経費の縮減に努めつつ積算している。 他都市でも積算基準が決められていないので, 今後, 他の補助金を参考に検討, 協議する。
4	補助割合は, 補助対象経費の1/2以内 である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保してい るか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

